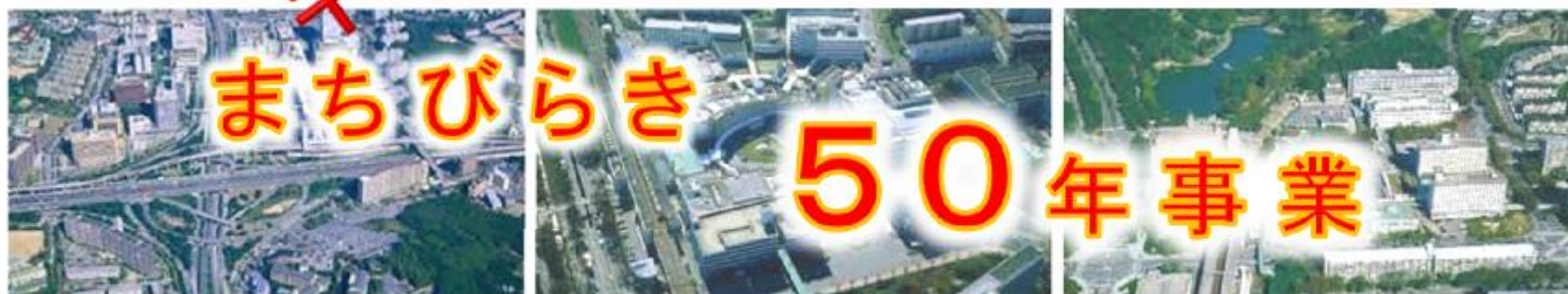


千里ニュータウン



企 画 書

平成23年8月

千里ニュータウンまちびらき50年企画委員会

はじめに

1962年(昭和37年)、大阪の中心部にほど近い千里丘陵に、
全国で初めての新しい住宅都市、千里ニュータウンが誕生しました。
当時、時代の先端をいく私たちのまちは、夢いっぱい、住む人々の笑顔が溢れていました。
そんな千里ニュータウンのまちびらきから、来年2012年(平成24年)で50年を迎えます。

その間、まちは、人々の暮らしが広がり、緑が育まれ、様々な地域活動や市民活動が展開されるなど、
人の住む街として大きく成長してきました。

しかし一方で、少子・高齢化の進展など様々な問題がみられるようになり、
さらには老朽化した住宅の建替えが始まり、その動きが本格化する時期を迎えています。

こうしたことは、全国のニュータウンに共通した問題でもあり、
特に本格的なニュータウン第一号として建設された私たちの千里ニュータウンは、
全国に先駆けて第2段階のまちづくりを進める時期にさしかかっています。

こうした中、これからの千里ニュータウンが活力と魅力の溢れるまちとなることを願い、
「千里ニュータウンまちびらき50年」の事業等を私たち住民・市民主体で実施するため、
企画立案を行う「千里ニュータウンまちびらき50年企画委員会」を立ち上げました。

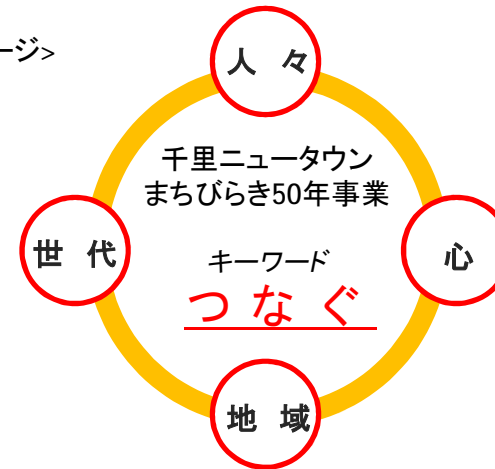
人々・世代・地域・心を「つなぐ」というキーワードをコンセプトに、
50年を祝い、また新たな歴史の幕開けとなる企画を検討してきました。

今後は、この企画が実現できるよう、住民・事業者・行政など立場の違う人々が、
それぞれの役割に応じて連携・協働し、
千里ニュータウンの過去を知り、現在を楽しみ、そして未来への期待感を創出する
事業展開となるよう願っています。

I. 基本的な考え方

- 50年を機に
- みんなが楽しみ、元気に
- 千里の魅力を内外に発信
- 将来のまちづくりのきっかけ
- 多様な主体(市民、学生、企業など)

<コンセプトイメージ>



II. 展開計画

展開期間は、9月中旬から11月中旬までの約2カ月間。(S37.9.15佐竹台入居開始、S37.11.2千里ニュータウンまちびらき式典) 期間を通じて、千里ニュータウンの過去・現在を体感、そして未来への期待感を創出する事業展開とする。

千里ニュータウンまちびらき50年事業

主催事業

期間をプレ期と第1期から3期の4つに分け、それぞれスポット的に行う事業

○基本的な期間の考え方

- プレ期: 公募型事業を行う期間
- 第1期: 過去を知り、学ぶ期間
- 第2期: 今(現在)を楽しむ期間
- 第3期: 未来につなげる期間

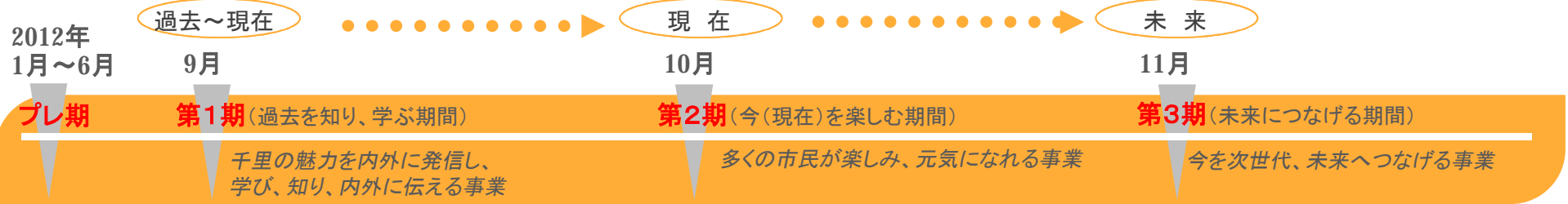
期間中を通じて行う事業

個人が自由に楽しめるフリーイベントや日を決めて行うイベントなど、それぞれ内容に応じて対応する。
(ニュータウン全域で展開)

関連事業

各企業や団体が主体となって行い、事前に委員会に承認を得た事業

Ⅲ. 事業一覧



●千里ニュータウンシンボルマーク公募
(公募期間：1月～2月 / 発表：3月末)

●アート作品公募(公募内容：絵画、写真、あかりアート)
(公募期間：6月～8月 / 展示：10月、11月 イベント会場)

●9月15日(土)
・オープニングセレモニー
[場所] ※(仮称)千里ニュータウン建設記念館
※(仮称)南千里駅前公共公益施設

●10月のいずれか1～2日間
・千里ニュータウンフェスティバル(仮称)
[場所] 千里セルシー広場
せんちゅうパル広場など

●11月上旬
・千里ニュータウン市民フォーラム(仮称)
[場所] よみうり文化ホールなど

●11月上旬
・明日へ続く光の道フェスタ(仮称)
[場所] 千里南公園など

●9月15日(土)～16日(日)
・千里ニュータウンタイムスリップ展(仮称)
[場所] ※(仮称)千里ニュータウン建設記念館
※多目的ホール 佐竹台団地
・千里をまるごと楽しもう～まち歩き2DAYS～(仮称)
[場所] 千里ニュータウン全域
※(仮称)南千里駅前公共公益施設

●9月17日(祝)～11月4日(日)
・千里ニュータウンタイムスリップ展(仮称) ※展示と団地見学のみ実施

・千里をまるごと楽しもう ※個人がフリーで楽しむ

●9月15日(土)～11月中旬
<関連事業>
・各団体による冠イベント
・商業祭(各商業施設とタイアップしての商業フェア)
・ウォーキング協会ニュータウン一周

オープニングセレモニー

知事、市長を招待して実施する、まちびらき50年とそれを記念したイベント事業期間のスタートをお祝いするセレモニー。

< 実施日時 > 9月15日(土)
9:45~10:00

< 開催場所 > ※(仮称)千里ニュータウン建設記念館 or
※多目的ホール
[※(仮称)南千里駅前公共公益施設]

< 展開内容案 >

- 主催者あいさつ(3分)
- 来賓紹介(2分)
- 来賓あいさつ(3分)
- 千里ニュータウン
まちびらき50年事業紹介(2分)
- 千里ニュータウンシンボルマーク表彰式(5分)

千里をまるごと楽しもう～まち歩き2DAYS～ (仮称)

全国のニュータウンの先駆けとなった千里ニュータウンをガイドの説明付きで散策するまち歩きイベント。
またFM千里とタイアップして中継等を行います。

< 実施日時 > 9月15日(土)、16日(日)
10:00~14:00※昼食休憩1時間

< 開催場所 > 千里ニュータウン全域

< 展開内容案 > 千里ニュータウンの団地群や点在する緑のスポットをガイド付きのツアー形式で巡る。
参加者は事前募集し、グループごとに案内する。

< コース案 >

- Aコース: 団地見学コース
- Bコース: 自然堪能コース

*「千里をまるごと楽しもう(仮称)」として、各コースのガイドマップを作成。
オープニングの2日間以降は、ガイドマップをもとに個人で自由に散策してもらう。

千里ニュータウンタイムスリップ展 (仮称)

展示や語り部などを通して、千里ニュータウンのまちびらき当時から50年間の歴史を振り返ります。

- < 実施日時 > 9月15日(土)、16日(日) 10:00~17:00
- < 開催場所 > ※(仮称)千里ニュータウン建設記念館
※多目的ホール
佐竹台団地 [※(仮称)南千里駅前公共公益施設]

< 展開内容案 > ■ 昔くらし展示 / ※(仮称)千里ニュータウン建設記念館

時代の先端であった団地の生活様式を家財道具などを設置して再現。
当時の映像資料も小型画面で放映する。



■ 語り部 / ※多目的ホール

入居者第1号の方の入居当時の話を映像や音楽を交えて語る。(時間: 20分程度)

■ 映画上映 / ※多目的ホール

千里ニュータウンがロケ地となり、昭和40年に制作された映画「青春のお通り」を上映する。
(上映時間: 101分)



■ 団地見学 / 佐竹台団地

団地の一部屋を公開。両日とも説明員を配置し、当時の住宅事情などを交えて紹介する。



※多目的ホール
<スケジュール>

10:00	・10:10~10:30 語り部
11:00	・10:30~12:11 映画
12:00	
13:00	・13:10~13:30 語り部
14:00	・13:30~15:11 映画
15:00	
16:00	・16:00~16:20 語り部
17:00	

*オープニングの2日間以降は、「昔くらし展示」と「団地見学」のみ期間終了まで実施。

千里ニュータウンフェスティバル (仮称)

大人から子どもまでが楽しめる秋の一日のお祭り。
FM千里とタイアップし、サテライトスタジオの設置や中継を行う。

< 実施日時 > 10月

< 開催場所 > 千里セルシー広場、せんちゅうパル広場など

< 展開内容案 >

- ステージ(市民団体、セミプロ、大学・高校・中学のクラブの発表など)
- 公募作品展示(絵画、写真)・人気投票
- グルメ屋台ブース
- 市民ブース
- PRブース(企業、大学、その他団体など)
- 主催者ブース



千里ニュータウン市民フォーラム (仮称)

千里ニュータウンの「これから」をそこに住まう人々が語り合うまちづくりフォーラム。
コーディネーターやゲストを交えながら、市民(大人・学生)や留学生など様々な視点から、今の街を知り、そして未来を考える。マスメディアとのタイアップ or 協力も検討する。

- < 実施日時 > 11月上旬
- < 開催場所 > よみうり文化ホールなど
- < 展開内容案 > ■プロローグ／語り部と映像(30分)

千里ニュータウンの歩んできた歴史を語りと映像で紹介。
オープニング期間に実施したものを再編成する。

- トークセッション I (45分)
- トークセッション II (45分)
- 参加者：ゲスト、市民(大人・学生)、留学生



明日へ続く光の道フェスタ (仮称)

千里を象徴するもののひとつである竹を使った、光のアートイベント。竹あかりで公園を幻想的にライトアップしたり、「あかりアート」の作品展示、あわせて音楽のコンサートを行う。
また、まちびらき50年事業のフィナーレとして位置付ける。

- < 実施日時 > 11月上旬
17:30~20:30
- < 開催場所 > 千里南公園など
- < 展開内容案 > ■竹あかりでのライトアップ



竹筒にろうそくを灯したもので、光の道を作り、晩秋の公園を散歩してもらう。
なお竹筒の作成は、地元地域・学校などに協力を依頼する。

- あかりアート作品展示、人気投票

事前募集したあかりアート作品を公園内に展示し、人気投票を行う。
また事業期間中のイベントで出会った笑顔の写真を、作品とともに装飾的に配置し、未来への期待感を創出させる空間演出を行う。

- 音楽コンサート



市民ステージとフィナーレコンサートの2部構成。市民ステージは、市内で活動する団体もしくは学校参加。
フィナーレコンサートは、幻想的な雰囲気を盛り上げるジャンルとする。

プレ期

千里ニュータウンシンボルマーク公募

まちびらき50年に関する事業や印刷物、Webなど関連するもの全てに使用するシンボルマークを市民より募集する。事業終了後も使用できるマークとする。

< 公募期間 > 平成24年1月～2月末

< 発表 > 平成24年3月末

作品公募

市民による各種作品を募集。基本的に審査は行わないものとし、事業内で展示及び人気投票を行い、後日市報などを活用して発表する。

< 公募期間 > 平成24年6月～8月末

- < 公募内容 >
- ・絵画(千里ニュータウンフェスティバル(仮称)内で展示)
テーマ: 自由
 - ・写真(千里ニュータウンフェスティバル(仮称)内で展示)
テーマ: 自由
 - ・あかりアート(明日へと続く光の道フェスタ(仮称)で展示)
テーマ例: 祝祭 使用素材: 竹、紙など自然素材

関連事業

●商業祭

各商業施設とタイアップして実施する企画。千里ニュータウン内で一斉に商業祭を行い、お祝いムードを盛り上げる。

●ウォーキング協会ニュータウン一周

大阪府ウォーキング協会共催のもと、一周20km程度やファミリー向けの5km程度など複数のコースを設定し、千里ニュータウンを広範囲に歩いてもらう。



●その他

事前に申請を受け承認した、各種団体によるイベント。